

映画カレンダー

かずくん

◀ 2010年 4 月 ~ 2010年 6 月初旬 ▶

●舞台挨拶有り ◎ポイント招待 ★レディースデイ ○試写会 ☆映画の日

1	4月 7日	ソラニン	監督：三木孝浩 出演：宮崎あおい、高良健吾、桐谷健太	TOHOシネマズ 川崎 ★
2	9日	シャッター アイランド	監督：マーティン・スコセッシ 出演：レオナルド・デカプリオ	同
3	10日	ダーリンは 外国人	監督：宇恵和昭 出演：井上真央、ジョナサン・シエア	109 シネマズの日 109 シネマズ川崎
4	同	獄（ひとや）に 咲く花	監督：石原興 出演：近衛はな、前田倫良	同
5	15日	半分の月が のぼる空	監督：深川栄洋 出演：池松壮亮、忽那汐里、大泉洋	川崎チネチッタ
6	17日	アリス・イン・ ワンダーランド	監督：ティム・バートン 出演：ジョニー・デップ	109 シネマズ川崎 IMAX
7	23日	のだめカンタービレ 最終楽章—後篇	監督：川村泰裕 出演：上野樹理、玉木宏	TOHOシネマズ 川崎
8	24日	オーケストラ	監督：ラデュ・ミハイレアニュー 出演：アレクセイ・グシュコフ、ドミトリー・ナザロフ	川崎チネチッタ ◎
9	27日	名探偵コナン 2010 天空の難破船	監督：山本泰一郎 声優：高山みなみ、山崎和佳奈	TOHOシネマズ 川崎
10	28日	ていだかんかん 海とサンゴの小さな奇跡	監督：李闘士男 出演：岡村隆史、松雪泰子	同 ★
11	29日	プレシャス	監督：リー・ダニエルズ 出演：ガボレイ・シディベ、モニック、ポーラ・バットン	109 シネマズ川崎
12	同	武士道 シックスティーン	監督：古厩智之 出演：成海璃子、北乃きい	同
13	30日	17歳の肖像	監督：ロネ・シェルフイグ 出演：キャリー・マリガン、ピーター・サースガード	同 ◎

14	5月 1日	ゼブラーマン2 ゼブラシティの逆襲	監督：三池崇史 出演：哀川翔、仲里依沙、阿部力	ファーストデイ TOHOシネマズ川崎
15	6日	ウルフマン	監督：ジョー・ジョンストン 出演：ベニチオ・デル・トロ、アンソニー・ホプキンス	同
16	12日	タイタンの戦い	監督：ルイ・ルテリエ 出演：サム・ワシントン、リーアム・ニーソン	同 ★3D
17	14日	劇場版トリック3	監督：堤幸彦 出演：仲間由紀恵、阿部寛	同
18	同	矢島美容室 THE MOVIE	監督：中島信也 出演：ストロベリー、マーガレット、ナオミ	川崎チネチッタ
19	15日	パリより 愛をこめて	監督：ピエール・モレル 出演：ジョン・トラボルタ、ジョナサン・リス・マイヤーズ	TOHOシネマズ 川崎
20	22日	書道ガールズ	監督：猪俣隆一 出演：成海璃子、山下リオ、金子ノブアキ	川崎チネチッタ
21	23日	ボックス！	監督：李闘士男 出演：市原隼人、高良健吾、谷村美月	TOHOシネマズ 川崎
22	24日	パーマネント 野ばら	監督：吉田大八 出演：菅野美穂、江口洋介、夏木マリ	109シネマズ川崎
23	29日	RAILWAYS 49歳で電車の運転士に なった男の物語	監督：錦織良成 出演：中井貴一、高島礼子、元仮屋ユイカ	TOHOシネマズ 川崎
24	同	天国の郵便配達人	監督：イ・ヒョンミョン 出演：ジェジェン、ハン・ヒョジュ	同
25	6月 3日	プリンス・オブ・ ペルシャ	監督：マイク・ニューウェル 出演：サラ・ジェシカパーカー、キム・キャトラル	同
26	4日	セックス・アンド・ ザ・シティ2	監督：マイケル・パトリック・キング 出演：サラ・ジェシカ・パーカー、キム・キャトラル	109シネマズ川崎
27	同	マイ・ブラザー	監督：ジム・シェリダア 出演：トビー・マグワイア、ジェイク・ギレンホール	川崎チネチッタ
28	5日	シーサイド モーター	監督：守屋健太郎 出演：生田斗真、麻生久美子、山田孝之	TOHOシネマズ 川崎
29	7日	告白	監督：中島哲也 出演：松たか子、岡田将生、木村佳乃	川崎チネチッタ
30	同	銀幕へタリア	監督：ボブ・白旗 声優：浪川大輔、安元洋貴	川崎チネチッタ ◎

《 今月の1本：告白 》

湊かなえさんの話題のベストセラー「告白」の映画化。ショッキングな内容ということでずいぶん話題になっています。

まず「こんな映画、子供に見せてもいいのか～～～!？」と叫びたくなりましたが、そこはそれ、15才未満は観れないことになっております(+_+)

今、中島哲也映画ははずせない!!

DGには原作を読まれた方もいらっしゃると思うけれど、物語の後味はすごく悪い。



《映画クイズ》

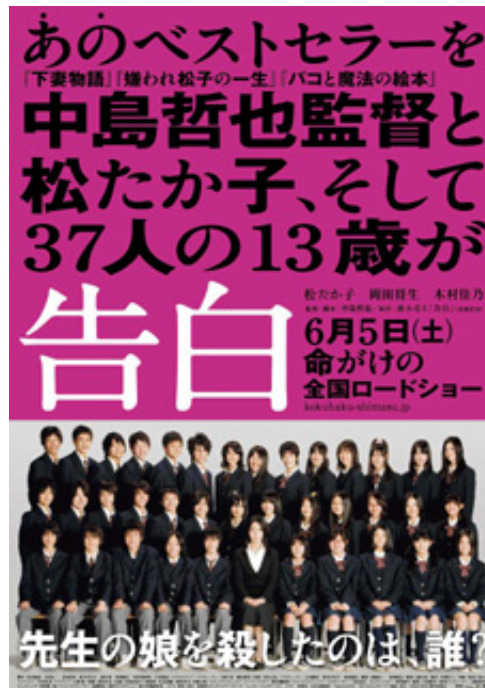
① 「下妻物語」②「嫌われ松子の一生」③「パコと魔法の絵本」は中島監督代表作です。それぞれの映画タイトルを下の絵と結び付けてください。



このごしゃごしゃ感は日本のティム・バートンかしら？

こうやって見ると「告白」だけはイメージが違う気がするけれど、映画を観ると「やっぱり中島作品だ」と納得してしまうんですね。

C a c c o さんは「下妻物語」は傑作！といつも騒いでいます(^.^)



だけれど、なんだかすごく面白い。原作を読まれた方にはぜひ映画も観てほしいです！

というわたしはいま原作を夢中で読んでるところです！

みなさん、応募待ってます!!